

2024.7.11 (木)
第2回例会
(通算3764回)

2024-2025 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第86代会長 高橋 直人
副会長 吉田 英一
幹事 東堂 光春
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2024-2025 年度
国際ロータリーテーマ



2024-2025 年度
R1会長 ステファニー・A. アーチック
第2500地区ガバナー
小谷 典之 (帯広西 RC)

本日のプログラム ガバナー補佐 及び 各クラブ会長・幹事 表敬訪問 (理事会)

次週例会 会員卓話 (プログラム委員会)

■ロータリーソング：四つのテスト ■ソングリーダー：邵 龍珍君

■会員数 102名

■ビジター 国際ロータリー 2500 地区第7分区ガバナー補佐 佐々木 勉君・同ガバナー補佐幹事 玉垣 範夫君・同補佐幹事 益子 良弘君。釧路北ロータリークラブ会長 迫田 武君。同幹事 篠原恒也君。白糠ロータリークラブ会長 森武人君・同幹事 本城 慶児郎君。釧路東ロータリークラブ会長 柴田 俊光君・同 幹事 工藤 邦夫君。釧路南ロータリークラブ会長 佐藤 潤会長・同幹事 佐久間光弘君。釧路ベイロータリークラブ会長 横山 豊君・同幹事 後藤 義信君。釧路北ローターアクトクラブ会長 小島 大輝君・同幹事 蛭名 倅汰君。

会長の時間 高橋 直人会長

お食事中の方はそのままお続けください。

皆さま、本日は佐々木ガバナー補佐をお迎えして、各クラブ会長・幹事表敬訪問例会です。今年度は7月5日金曜日、白糠ロータリークラブの森会長の所からスタートいたしまして、本日の当クラブで7クラブ目となります。私をはじめ、クラブ会長の皆さまも毎日が緊張の中にあると思いますけれども、その緊張も少しずつほぐれてきたところではないかと思えます。あとは明日の釧路南ロータリークラブ様と土曜日の釧路北ローターアクトクラブ様の表敬訪問で終わります。

このような形で毎年、継続的に表敬訪問している分区分は第7分区だけではないかとお伺いしました。横のつながりができ、団結力が第7分区の素晴らしさだと確認させていただきました。

改めて、釧路ロータリークラブを代表して本日ご来訪の佐々木ガバナー補佐をはじめ、各クラブ会長・幹事の皆さまを心からご歓迎申し上げます。本日はご



ゆっくりお過ごしください。

今週の日曜日7月14日2時から、毎回お話をしていますが「まなぼと」の大ホールで日台親善交流合唱コンサートがあります。まだチケットが余っておりますので本日お越しのロータリアンの方、当クラブ会員の方もお時間のある方は参加していただけますよう、お願い申し上げます。

この後、佐々木ガバナー補佐はじめ、各クラブ会長の皆さまのご挨拶がありますので、お時間の都合から簡単ではありますが本日の会長挨拶といたします。今日の例会も皆さん、楽しんでやりましょう。

幹事報告 東堂 光春幹事

こんにちは。第1回理事会の議事録ができました。横のホワイトボードに張ってありますのでご確認ください。

10月24日に韓国ソウルで開催されます第16回日韓親善会議参加登録のお願いが来ております。これもホワイトボードに張ってありますので後ほどご確認をお願いいたします。

8月10日、全道中学親善硬式野球大会のポスターが出来上がりましたので、張っていただける方は例会終了後にお持ち帰りください。

釧路北、釧路東、音別、釧路ベイ、根室、浜中クラ

ブさんの活動計画書が届いております。こちらもホワイトボードの棚に置いておりますのでご確認をお願いいたします。

音別ロータリークラブ様が本日どうしても参加できないとのことで、8月に改めて表敬訪問されるということですのでご報告させていただきます。

幹事報告は以上です。

■本日のプログラム■

ガバナー補佐及び各クラブ会長・幹事表敬訪問

国際ロータリー 2500 地区第7分区 佐々木 勉ガバナー補佐。

玉垣 範夫ガバナー補佐幹事。

益子 良弘ガバナー補佐幹事。



皆さま、こんにちは。2024-2025年度国際ロータリー2500地区第7分区ガバナー補佐を務めます釧路東ロータリークラブ所属・佐々木勉でございます。

そして、ガバナー補佐幹事を務めます玉垣範夫君、益子良弘君です。どうぞよろしくお願いたします。

釧路ロータリークラブの皆さまには日ごろより地区活動並びに分区の活動に際しまして深いご理解とご協力をいただいておりますことに改めてお礼を申し上げます。

また、先月、開催していただいたクラブ協議会では大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

小谷典之ガバナーは、単なる参加ではなく、企画から意志決定のプロセスまで主体的にロータリーに参画しましょう、という地区スローガンの下、5項目の地区活動方針を掲げています。

ゼロクラブゼロを目指しましょう、として女性会員、年次寄付、奉仕活動、これらがゼロであるクラブをなし、ロータリーの公共イメージを向上させ、会員増強につなげる。そして3年間の目標と計画を実践しましょう、と掲げております。

国際ロータリーは従来の単年度ごとの目標設定から複数年の目標設定に切り替え、継続性という指標によってクラブの拡大や地域に根差したクラブ文化の醸成を目指す取り組みを始めました。

クラブにおきましても、目標設定と達成のための行動計画を従来の単年度のみから3年先を見据えた目標設定と、それに向けての年度ごとの目標をきめ細かく設定しなければならなくなりました。

高橋会長、東堂幹事はじめ、各委員会の皆さまには大

変なご苦勞をお掛けしたのと思います。ご協力、ありがとうございます。

また、小谷ガバナーは、自らが泌尿器科の専門医であることから、地区内の中高生に対し、性感染症と避妊の大切さをテーマに講演会を開催すること、現在、10代から20代の女性の12パーセントから15パーセントが貧困を理由に生理用ナプキンを購入することができない等の問題が発生していることから、これらの実情を把握するためにアンケート調査を行い、需要に応じて生理用ナプキンを供給すること、これらを目標としております。

そして、これを実施する部門として女性会員のみで構成された『母子の健康推進委員会』が新設されました。3年間継続する計画で、大まかには1年目はアンケートの実施、2年目は分区内での活動、3年目は各クラブの活動へと広げて行く予定でおります。

性に関する問題は、これまでは取り上げにくいテーマでありましたが、生理を迎えるたびに緊張し、不安な思いで過ごしている子どもたちも多く、このことを社会の問題としてとらえ、奉仕活動につなげて行きたいと考えております。

また、第7分区の活動としては、各クラブ表敬訪問、全道中学親善硬式野球大会、ロータリアン・マスターズゴルフ大会、第7分区IM、飲酒運転撲滅及び交通事故防止キャンペーンパークゴルフ大会を予定しております。

小谷ガバナーの地区活動方針を実践し、ロータリーのマジックを具現化するために私も微力ではありますがガバナー補佐として、仲間である2500地区のロータリアンとともに小谷ガバナーを支えていく所存です。高橋会長、東堂幹事はじめ、釧路ロータリークラブの皆さまには一年間、大変お世話になると思いますがどうぞよろしくお願いたします。

ありがとうございました。

釧路北ロータリークラブ

迫田 武会長 篠原 篠原 恒也幹事

皆さま、こんにちは。ただいまご紹介を受けました釧路北ロータリークラブ第67代会長を仰せつかりました迫田武です。隣におりますのが幹事を務めます篠原恒也君です。どうぞよろしくお願いたします。



はじめに、感謝とお礼を述べさせていただきます。前年度は当クラブの会員であります佐渡ガバナー補佐の分区事業、特にIMにおきましては釧路クラブ様の多大なるご協力、ご理解を賜りましたことを佐渡に代

わりましてお礼を申し上げたいと思います。

その佐渡が次年度はガバナーとなります。釧路クラブ様には今まで同様のご指導とご理解を賜りたく思いますのでよろしくお願いいたします。

さて、私ども釧路北ロータリークラブの今年度のスローガンは『和衷協同 Be Together』とさせていただきます。意味合いとしては、個々（おのおの）に志を持って、共に目標に向かって邁進していくという意味です。まさしく、ロータリー精神そのものと思ひ、このクラブスローガンを作成いたしました。

今年度、小谷ガバナーは5つの重点目標を掲げております。ひとつひとつ、確実にその重点目標を実行して行きたいと思っておりますけれども、そのうちのひとつとして地区補助金を活用した青少年育成事業を計画しております。詳細が決まりましたら釧路クラブの皆さまにもお知らせをしたいと思っておりますので、その節にはご協力をさせていただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

釧路ロータリークラブ様は私どものスポンサークラブでもあり、第7分区のリーダークラブでもあります。皆さまの背中を見ながら、私どもはクラブの運営に努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞご指導をよろしくお願いいたします。

私ごとになりますが、11年前、吉田会長、脇幹事の年度に北川ガバナー補佐のガバナー補佐幹事として釧路クラブ様に訪問させていただいております。そして、5年前の吉田ガバナー年度、天方会長・松井幹事年度ですが、当クラブの坂入会長の幹事として訪問させていただいております。その時々で皆さまに温かく迎え入れていただいたことを思い出しております。

また、同じく吉田ガバナー年度では、吉田ガバナー、木下地区幹事のお計らいでホームカミング制度を利用させていただき、米山奨学生のチョブジョー・アマルト・ブシンを釧路に呼び返すことができ、皆さまの所でご挨拶したことも思い出しております。

最後になりますが、高橋会長・東堂幹事様が率いる釧路ロータリークラブ様のますますのご活躍、ご繁栄、そしてクラブ会員皆さまのご健勝を祈念し、表敬訪問のご挨拶とさせていただきます。一年間、よろしくお願い申し上げます。

白糖ロータリークラブ

森 武人会長 本城慶児郎幹事



皆さん、こんにちは。白糖ロータリークラブの本年度の会長を仰せつかります森です。隣に控えておりますのは幹事の本城慶児郎君です。

一年間、よろしくお願いいたします。

高橋会長、東堂幹事様には、既に始まっています第7分区の会長・幹事会をとおして親交を深めさせていただきましてとても嬉しく思っております。また、釧路ロータリークラブ様には日ごろより白糖ロータリークラブに対して特段のご支援ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、R I 会長テーマ、また小谷地区ガバナーのスローガンについては皆さまご案内のとおりでして、これらをとらえまして白糖ロータリークラブの今年度のテーマは『未来へつなげる変化 自らの参画』としました。自分たちそれぞれ会員が楽しめないクラブは、他の会員も楽しめないと思っております。クラブのために自らが楽しく参画することがクラブの活性化、については地域・街の活性化につながるものと信じております。併せて、5年後、10年後のクラブの姿を想像しながら活動を取り進める所存であります。前年度、当クラブに初めて女性会員が誕生しました。自分の会長年度が終了する来年6月末までにどれだけのマジックを生み出すことができるのか、併せて64年の歴史がある当クラブを今後、継続し発展させて行くための道標ができていくのか、これらの思いを持ちまして

2024-2025 年会長年度を務める所存でございます。結びに、高橋会長、東堂幹事様のますますのご活躍と釧路ロータリークラブ会員皆さまのご健勝をご祈念申し上げます。措辞簡単ではございますが表敬訪問の挨拶に代えさせていただきます。本年度一年、よろしくお願いいたします。

釧路東ロータリークラブ

柴田 俊光会長 工藤 邦夫幹事

皆さん、こんにちは。ただいまご紹介いただきました今年度の釧路東ロータリークラブの会長を務めさせていただきます柴田と申します。隣におりますのは、幹事を務めさせていただく工藤邦夫くんです。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。



釧路ロータリークラブにおかれましては、日ごろより当クラブに対しまして特段のご厚情を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

私は5年前に幹事として、今日はガバナー補佐として訪問させていただいております当クラブの当時の玉垣会長とともに釧路ロータリークラブ様を表敬訪問させていただいております。当時、釧路ロータリークラブ様から輩出されておりました吉田ガバナーと、天方会長・松井幹事様に変お世話になり、重ねて感謝とお

礼を申し上げます。

今年度のR Iテーマは『ロータリーのマジック』、そして2500地区スローガンは『ロータリーに参画しましょう！誰かのために、あなたのために、自分のために』と謳われています。当クラブは昨年度から2名会員が減少して、31名のスタートになります。地区活動方針に応えるため、クラブ設立から先輩たちが培って来られた様々なクラブ活動について、今後どうあるべき姿かを地区活動方針に沿って3年間の目標を実践し、個性的で魅力あるクラブ作りを描いていきたいと思っております。

釧路東ロータリークラブは引き続き、今年度もポリオ基金に積極的な協力、地域奉仕活動を継続するとともにクラブの活動をとおして会員同士の親睦を一層深めることで、組織力を上げ、活力あるクラブの運営をしていきたいと思っております。

今年度は東クラブから佐々木ガバナー補佐を輩出させていただいております。いろいろな分区事業には玉垣・益子両補佐幹事とともに東クラブ全員で佐々木ガバナー補佐を盛り上げていく所存であります。重ねて、IMの担当クラブにもなっておりますので、釧路ロータリークラブ様にはご協力・ご理解を賜ることと思っておりますので、その節はどうぞよろしくお願いいたします。

東クラブは釧路ロータリークラブ様から生まれて、今年で53年目。今週の13日に誕生日を迎えることとなります。いまだに親クラブ様に自慢できることはないのですが、できの悪い子どもほど可愛いということもありますので、どうぞ今後も可愛がっていただくことをお願い申し上げます。

最後になりますが、釧路ロータリークラブ様のますますのご発展、高橋会長、東堂幹事様のご活躍と会員皆さまのご健勝をご祈念申し上げて、私からの表敬訪問のご挨拶とします。

本日は誠にありがとうございます。

釧路南ロータリークラブ

佐藤 潤会長 佐久間光弘幹事



ただいまご紹介をいただきました釧路南ロータリークラブの今年度会長を仰せつかりました佐藤潤と申します。ご一緒しておりますのは、幹事の佐久間光弘君

です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

釧路ロータリークラブ様には、私ども釧路南ロータリークラブのスポンサークラブとしまして当クラブ創立1982年より今日に至るまで格別のご厚情をいただいております。心より感謝を申し上げます。

本日、私自身が釧路ロータリークラブ様に表敬訪問としてお伺いさせていただきますのは2年ぶりとなります。前回は、私が当クラブの菊地祐司会長の幹事としてご一緒させていただきました。当時の滝越会長、中島幹事には大変お世話になりました。改めまして、感謝申し上げます。

また、遡ること8年前の2016-2017年度の木下会長、樋口幹事におかれましては、私の父であります佐藤了が同じ年度に釧路南ロータリークラブの会長を拝命しておりました。父は会長任期の途中で他界をいたしました。父に成り代わりましてこの場をお借りして感謝を申し上げます。

さて、今年度、釧路南ロータリークラブのスローガンは『未来への懸け橋』とさせていただきます。少子高齢化の昨今、釧路地方も人口の減少が著しい地域となっております。その中で、未来の子どもたち、そして未来の地域のために何ができるのか、何を残すことができるのかという思いの下、会員一同が心のある奉仕を心掛けて行く所存であります。具体的には、当クラブが毎年行っております献血、ゴミ拾いは継続事業として行います。そして今年度は、地域の子どもたちとともに地区補助金を活用して釧路ウインターパークでの奉仕活動も計画しております。

奉仕に大きい・小さいはございませんが、些細な奉仕でもいつかどこかで、未来の自分や家族、友人、クラブ、地域、そして地球上の誰かの未来の笑顔を作っていく、そんな懸け橋の一年となるように活動して行きたいと思っております。

最後になりますが、高橋会長、東堂幹事の今後ますますのご活躍と、釧路ロータリークラブ会員皆さまのご清栄ご健勝をご祈念申し上げ、また、当クラブへの今後引き続きのご指導ご鞭撻をお願いさせていただき、簡単ではありますが表敬訪問の挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

釧路ベイロータリークラブ

横山 豊会長 後藤 義信幹事



皆さま、こんにちは。ただいまご紹介をいただきました今年度の釧路ベイロータリークラブ会長を務めます横山豊と申します。隣におりますのは幹事の後藤義信君です。不慣れな二人ではありますが、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

釧路ロータリークラブ様には日ごろより当ベイロー

タリークラブに対しまして特段のご厚情を賜り、また昨年の全道中学親善硬式野球大会におかれましては後藤パスト会長、佐藤パスト幹事には大変お世話になり、この場をお借りして感謝とお礼を申し上げます。

さて、ステファニー・アーチック R I 会長は今年度のテーマとして『ロータリーのマジック』を提唱しております。「プロジェクトを終えるたび、寄付をするたび、新会員を迎えるたび、われわれはマジックを生み出すことができるのだ」と述べております。小谷典之ガバナーは「ロータリーに参画しましょう！ 誰かのために、あなたのために、自分のために」を地区スローガンとして掲げ、ロータリーに単なる参加ではなく、ロータリアンとして企画から意志決定のプロセスまで主体的に参画することの必要性をお話されております。

私は今年の9月で、ロータリー歴が4年になるロータリーの活動歴が浅い会長であります。ロータリーのことでは分からないことがたくさんあります。そういう私がクラブでロータリーのマジックを少しでも具現化するためには、会員間のコミュニケーションをより一層活発化することが必要と感じましたので、今年度の会長方針を『コミュニケーションの活性化』としました。

新会員、活動歴の浅い会員がロータリーに対して感じていること、ロータリーの活動歴が長くロータリーで様々な役職を経験している会員が持っている現状把握、そしてクラブの将来展望を忌憚なく話し合える雰囲気づくり、環境づくりに努め、クラブ運営に努めて行きたいと考えております。

最後になりますが、釧路ロータリークラブ様のますますのご繁栄と高橋会長、東堂幹事をはじめ、会員皆さまのご健勝をご祈念申し上げまして表敬訪問のご挨拶といたします。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。

釧路北ローターアクトクラブ

小島 大輝会長 蛭名倅汰幹事



皆さん、こんにちは。ただいまご紹介に与りました釧路北ローターアクトクラブ第54代会長を拝命いたしました小島大輝と申します。そして、隣におります

のは幹事の蛭名倅汰会員です。皆さま、一年間、どうぞよろしく願い申し上げます。

はじめに、高橋会長、東堂幹事をはじめとする釧路ロータリークラブの皆さまにおかれましては、毎年の助成金とご支援に対しまして会員一同は心より感謝申

し上げます。

今回、皆さまと直接お会いできる機会をいただいたことに心より嬉しく思っております。

皆さまにお気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、私はこの度、二期連続で会長を務めさせていただくこととなりました。昨年度は直前会長であった後藤様より表敬訪問の際に「釧路クラブではペーパーを見てはいけない」と愛のあるご指示をいただいたほか、何度か無理を言って釧路クラブさんの例会にお邪魔させていただいた際にも温かく迎え入れてくださりまして、私自身がホッとしたことを記憶しております。

さて、二期連続で会長を務めさせていただくことになりましたが、組織として考えた時に、二期連続は決していいことではないと考えております。

私たちローターアクトクラブはロータリーの青少年奉仕の理念に基づく組織で、主に若手の従業員、事業主で構成されています。本来であれば、ローターアクトクラブの奉仕活動、地域社会への奉仕活動を通じて各々のリーダーシップを育み、それを勤め先である会社や自分の事業に還元していくことが大きな役割と認識しております。

私自身は、昨年度においては次年度の道筋をつける、次の会長を決める、というリーダーとしてもっと大きな役割を果たすことができずと強く実感しているところです。この一年間、組織のリーダーとは何なのかとても苦しみ悩んでおります。そして現在も答えを見いだせていない状況です。非常に苦しい経験をしています。こうした経験はきっとローターアクトクラブに入会していなければ得られなかったものと思います。私自身もそうなのですが、一人の若手の従業員の立場であれば、組織のリーダーとしてひとつの大きな決断を下す経験は管理職等にならない限り得られないものでしょう。

こうした貴重な経験を提供できる場として、私たちローターアクトクラブがその役割を果たすことができるものと思っております。

本日お越しの皆さまの中にも、将来的には幹部候補として組織をマネジメントする立場になって欲しいと思う若手従業員の方がいらっしゃると思います。そういう方にも、いち早くリーダーシップを訓練する機会を提供できるのが私たちローターアクトクラブで、その役割をこなすことができるものと思っております。こうしたことを通じて、私たち北ローターアクトクラブが第7分区の中でただひとつのローターアクトクラブとして、今後も皆さまから支えていただきながら、その役割を果たして行くことで少しでもご恩返しできればと思っております。

今年度のクラブテーマは『新たな一歩 クラブの未来』としました。私たちローターアクトクラブは先ほど申し上げたとおり、第7分区のただひとつのローターア

クトクラブとして、今後も事業を継続していくためには「当たり前のことを当たり前にこなす組織」であることが不可欠だと考えております。会員の皆さまが自分の仕事がある中で、時間を割いてローターアクト活動に参加することを徹底する時には大きな負担がかかってしまうこともあるでしょう。そうした中でも、各会員自身がやるべきことをこなしていただけるような組織づくりをこの一年で目指してまいりますので、釧路ロータリークラブの皆さまにも引き続き当クラブへのご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、釧路ロータリークラブ様、そして会員の皆さまのますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。表敬のご挨拶とさせていただきます。改めまして、今年度一年間、よろしくようお願い申し上げます。

会長謝辞

高橋 直人会長

佐々木ガバナー補佐、補佐幹事、そして各クラブ会長・幹事の皆さま、本日は当クラブの表敬訪問例会に来ていただきましてありがとうございました。

佐々木ガバナー補佐、各クラブ会長のこころ温まるお言葉の数々に励まされました。本日いただきましたお言葉を私の糧にして一年間頑張ってまいります。また会長・幹事会でお会いすることを楽しみにしています。

今日はありがとうございました。

本日のニコニコ献金

- 邵 龍珍君 第7分区ガバナー補佐はじめ各クラブ会長幹事のみなさま、ようこそ栗尾クラブへ。今年度のご活躍をご祈念申し上げます。
- 篠原 信夫君 入会のお礼

今年度累計 37,000 円